ICOM

IP ADVANCED RADIO SYSTEM

IP500G

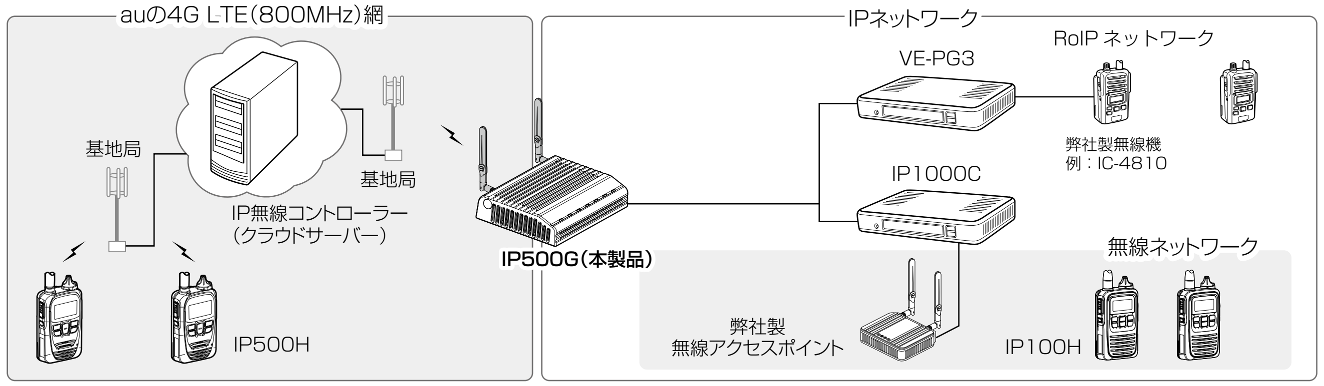
接続ガイド

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本製品は、IP無線コントローラーと弊社製RoIPシステムを接続するためのゲートウェイユニットです。
本書では、接続方法と基本的な設定を説明しています。
本書をお読みいただく前に、別紙の「ご注意と保守について」をよくお読みいただき、本製品を正しくご使用ください。

1. IP500Gについて

図のように、本製品は、auの4G LTE(800MHz)網で接続されるIP500Hと無線ネットワークで接続されるIP100Hの通信を制御できます。
※IP無線コントローラーとの接続には、auの4G LTE(800MHz)網を利用します。

【構築例】



2. 必要なものを確認する

付属品

- ☐ アンテナ …………………2
- ☐ ACアプダプター……………1
- ☐ ご注意と保守について
- ☐ 保証書
- ☐ クッションシート ……… 1
- ☐ マスクシート……………… 1
- ☐ 接続ガイド(本書)
- ☐ CD(PM-IP500★1収録)

★1 弊社製IP500Hの位置情報を表示するソフトウェアです。
ご使用になるために必要な動作環境など、詳しくは、付属CD収録のPM-IP500ご利用ガイド(PDFファイル)でご確認ください。

ご用意いただくもの

- ☐ 設定用パソコン
- ☐ アース線
- ☐ LANケーブル
- ☐ IP1000C★2、またはVE-PG3★3

★2 弊社製IP100Hを制御するためのコントローラーです。
★3 弊社製無線機をRoIPネットワークに融合するコンバーターユニットです。

接続ガイド(本書)について

本書では、接続方法と基本的な設定を説明しています。
別売品や各機能の詳しい設定などについては、弊社ホームページに掲載のIP500G取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。

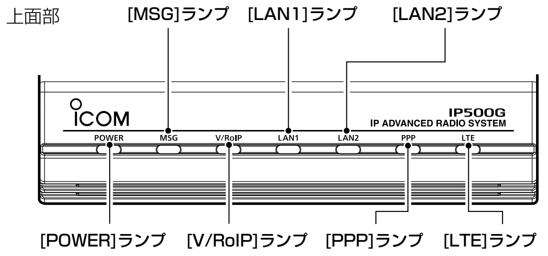
取扱説明書(PDFファイル)をご覧いただくときは

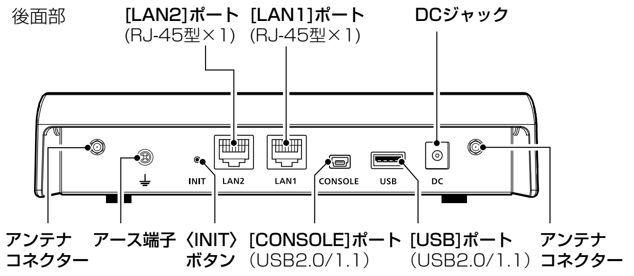
ご覧いただくには、Adobe® Reader® が必要です。
お持ちでない場合は、Adobe® ホームページからソフトウェアをダウンロードしてください。

アイコム株式会社　　取扱説明書 ダウンロード　　http://www.icom.co.jp/support/download/manual/

※弊社ホームページ(上記)にアクセスして、[フリーワード検索]欄に「IP500G」を入力すると、取扱説明書(PDFファイル)を検索できます。

3. 各部の名称



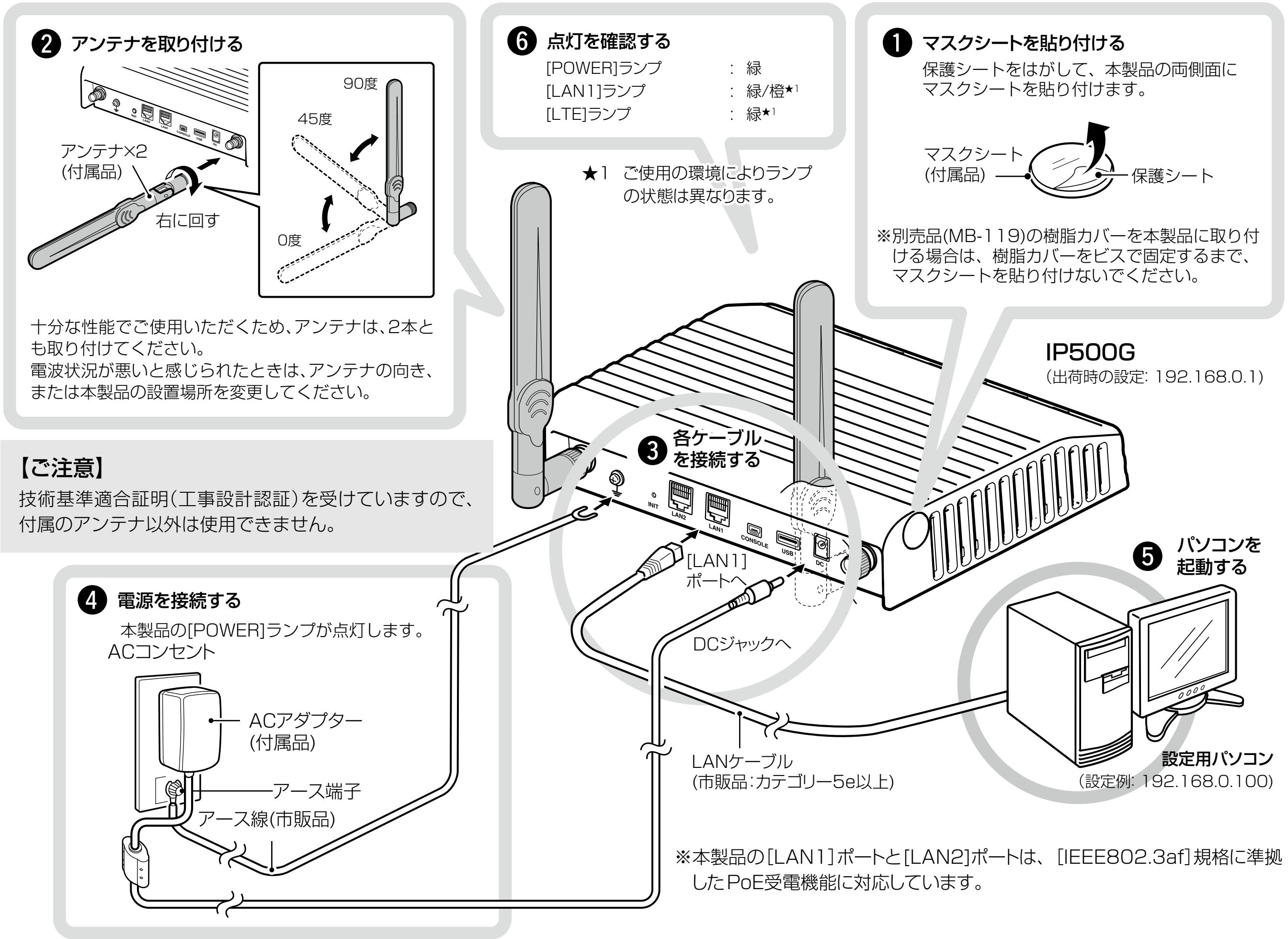


4. 接続して電源を入れる

次の手順(❶～❻)で、各機器を本製品に接続して、ランプの点灯を確認します。

※出荷時の状態で接続するときは、本製品に接続するパソコンを既存のネットワークから切りはなしてください。

※本製品(上面部)の[LAN1]ランプ、または[LAN2]が点灯しないときは、LANケーブルの接続を確認してください。



【ご注意】
技術基準適合証明(工事設計認証)を受けていますので、付属のアンテナ以外は使用できません。

※本製品の[LAN1]ポートと[LAN2]ポートは、[IEEE802.3af]規格に準拠したPoE受電機能に対応しています。

※クッション(底面部)の取り付け方法は、別紙の「ご注意と保守について」をご覧ください。

設定用パソコンのIPアドレス

出荷時、本製品のIPアドレスは「192.168.0.1」、DHCPサーバー機能は「無効」に設定されています。
設定に使用するパソコンには、あらかじめ、本製品(192.168.0.1)と同じセグメントで、本製品と異なるIPアドレス(例：192.168.0.100)を設定してください。
※IPアドレスの設定について、詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

⚠警告

◎本製品のアース端子を、ガス管や水道管には絶対に接続しないでください。
◎落雷したときの電気的ショックの緩和、感電やノイズの回り込みを防止するため、本製品のアース端子は、市販のアース線を使用して、コンセントのアース端子、または地中に埋めたアース棒(市販品)に必ず接続してください。
◎本製品に取り付けたアンテナを持って本製品を振り回さないでください。
本人や他人に当たるなどして、けがや破損、および故障の原因になります。

ランプの状態と動作

(〈INIT〉ボタン操作について詳しくは、別紙の「ご注意と保守について」をご覧ください。)

ランプ		POWER		MSG	V/RoIP	LAN1 ([LAN1]ポート)	LAN2 ([LAN2]ポート)	PPP	LTE
点灯	緑	電源ON時		ファームウェア更新あり	IP無線コントローラーからの音声/データ受信中	リンク時(1000BASE-T)		PPP接続完了	受信レベルレベル2本以上
点灯	橙	起動処理中※		USBロード時	音声送受信中	リンク時(10BASE-T/100BASE-TX)		—	—
点灯	赤	—		USBロード失敗時	IP無線コントローラーへの音声/データ送信中	—		—	—
点滅	緑	起動処理中※	〈INIT〉ボタン操作時(緑/橙交互点滅)	ファームウェアダウンロード中	—	データ通信中(1000BASE-T)		—	受信レベル0本～1本
点滅	橙	起動処理中※		—	—	データ通信中(10BASE-T/100BASE-TX)		—	—
点滅	赤	IPアドレス衝突		—	—	—		—	—
消灯		電源OFF時		上記以外	上記以外	リンク未確立		PPP未接続時	圏外

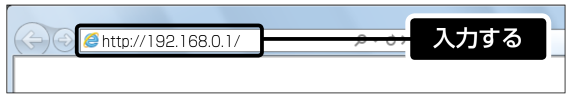
※起動時は、緑点滅→橙点灯→橙点滅→緑点灯の順で遷移します。

5. 設定画面について

設定画面にアクセスするには

本製品に接続したパソコンのWWWブラウザーから、本製品の設定画面にアクセスする手順について説明します。

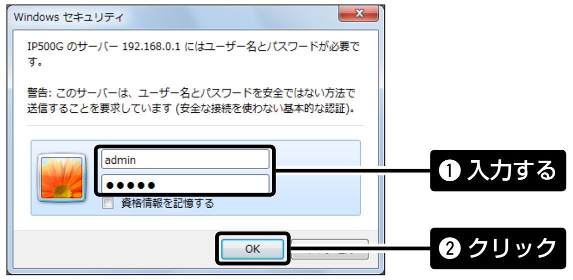
1 WWWブラウザーを起動し、WWWブラウザーのアドレスバーに「http://本製品のIPアドレス/」を入力します。



※上図は、出荷時のIPアドレス(192.168.0.1)を入力した場合です。

2 [Enter]キーを押します。
[ユーザー名]と[パスワード]を求める画面が表示されます。

3 [ユーザー名]欄に「admin」、[パスワード]欄に「admin」(出荷時の設定)を入力し、〈OK〉をクリックすると、設定画面が表示されます。



※[ユーザー名]は変更できません。

不正アクセス防止のアドバイス

本製品に設定するすべてのパスワードは、容易に推測されないものにしてください。
数字だけでなくアルファベット(大文字/小文字)や記号などを組み合わせた長く複雑なものにし、さらに定期的にパスワードを変更されることをおすすめします。
※管理者パスワードの変更については、本書で説明しています。

WWWブラウザーについて

Microsoft® Internet Explorer 11で動作確認しています。
設定画面が正しく表示できるように、WWWブラウザーのJavaScript®機能、およびCookieは有効にしてください。
※Microsoft® Internet Explorer 8以前をご使用の場合は、正しく表示できないことがあります。

設定画面の名称と機能について

本製品の設定画面の名称と各画面に含まれる項目を説明します。
※詳しくは、弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。

1 ホームページのリンク
インターネットに接続できる環境で、アイコンをクリックすると、弊社のホームページを閲覧できます。

2 設定画面選択メニュー
各設定画面を用途別に、メニューとしてまとめています。
メニュー名をクリックするごとに、各設定画面へのリンクを開け閉めできます。

3 設定画面表示エリア
設定画面選択メニューで選択されたタイトルの画面を表示します。
※上図は、「ネットワーク設定」メニューの「本体IPアドレス」をクリックしたときに表示される画面です。

4 設定ボタン
設定した内容の登録や取り消しをします。
※〈登録〉をクリックして、「再起動が必要な項目が変更されています。」と表示されるときは、〈再起動〉をクリックします。
表示された画面にしたがって操作します。
再起動中は、下記を表示します。

再起動しています。
再起動するまでXX秒です。
本体の起動を確認後、画面更新されない場合は、[Back]をクリックしてください。

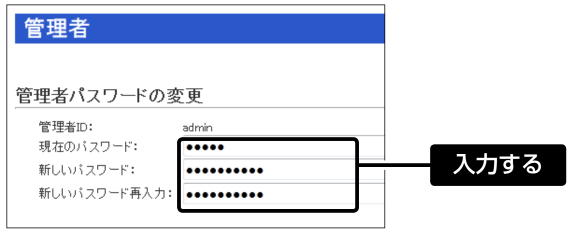
※再起動後に、設定した内容が有効となります。
※再起動が完了するまで、[Back]と表示された文字の上にマウスポインターを移動してクリックしても、設定画面に戻りません。
しばらくしてから再度操作してください。
※表示画面によって、表示されるボタンの種類や位置が異なります。

6. 管理者パスワードの変更について

不正アクセス防止のため、必ず管理者パスワードを変更してください。

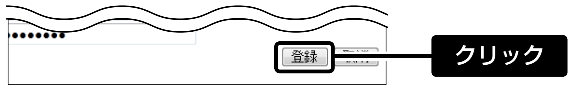
1 「管理」メニュー、「管理者」の順にクリックします。
「管理者」画面が表示されます。

2 [管理者パスワードの変更]項目を入力して、管理者パスワードを変更します。



※「管理者ID」は変更できません。

3 〈登録〉をクリックします。



※[ユーザー名]と[パスワード]を求める画面が表示されたときに、変更した新しい管理者パスワードを入力します

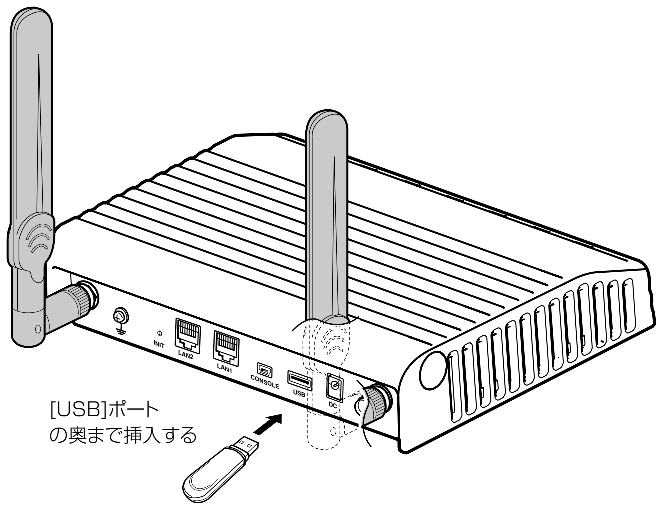
【ご注意】
管理者パスワードを忘れた場合、設定画面にアクセスするには、工場出荷時(初期化)の状態に戻す必要があります。
※初期化するときは、別紙の「ご注意と保守について」にしたがって、本製品の〈INIT〉ボタンを操作してください。

7. USBメモリーによる自動設定機能

本製品の[USB]ポートに市販のUSBメモリー★を接続して電源を入れると、ファームウェアファイルや設定ファイル(本製品の設定が保存されたファイル)などをUSBメモリーから本製品に自動で読み込みます。
使用方法など、詳しくは弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)ご覧ください。

◎ファームウェアの更新
◎設定の保存/復元

★USBメモリーは、本製品に付属していません。



[USB]ポート
の奥まで挿入する

対応するUSBの規格

◎インターフェース：USB2.0/1.1
(USB3.0接続時は、USB2.0で動作します。)
◎デバイス：USB大容量デバイス
(USB Mass Storage Class)
◎フォーマット：FAT16/FAT32
(exFATやNTFSなど、ほかのフォーマットには対応していません。)
※すべてのUSB対応周辺機器で動作を保証するものではありません。

USBメモリー使用時のご注意

◎指紋認証型、アプリケーション認証(パスワード認証)型など、セキュリティー対応型のUSBメモリーは使用できません。
◎ご使用になる前に、あらかじめ、USBメモリー内のデータをバックアップしてください。
◎データ保護のため、必ず本製品の電源を切ってから、USBメモリーの接続や取りはずしをしてください。
◎設定復元、ファームウェアのバージョンアップを使用する場合、USBメモリーにアクセス中([MSG]ランプ橙点灯中)は、絶対にUSBメモリーを取りはずさないでください。
ファイルの消失や故障の原因になります。
◎USBメモリーを差し込むときは、形状と差し込み方向に注意して、奥まで確実に差し込んでください。
◎ファームウェアを更新した場合は、正しく更新できているかどうか、設定画面でファームウェアバージョンを確認してください。
◎設定を復元する直前の設定値は、設定ファイル(bakdata.sav)として、本製品に接続したUSBメモリーにバックアップされます。

8. 出荷時のおもな設定値

設定メニュー	設定画面	設定項目	設定名称	設定値
ネットワーク設定	本体IPアドレス	IPアドレス設定	IPアドレス	192.168.0.1
			サブネットマスク	255.255.255.0
	DHCPサーバー	DHCPサーバー設定	DHCPサーバー	無効
管理	管理者	管理者パスワードの変更	管理者ID	admin(変更不可)
			現在のパスワード	admin(半角小文字)
	時計	自動時計設定	自動時計設定	LTE
	USB	USB設定	USBメモリー	有効
			USBアクセス許可	☑ファームウェアの更新
				☑設定の保存／復元

9. ファームウェアの自動更新について

本製品は、ファームウェアを自動更新させていただくことがありますのであらかじめご了承ください。
※更新中は、本製品をご利用いただけませんのでご注意ください。

※本製品の仕様、外観、その他の内容については、改良のため予告なく変更されることがあり、本書の記載とは一部異なる場合があります。

登録商標/著作権について

アイコム株式会社、アイコム、Icom Inc.、アイコムロゴは、アイコム株式会社の登録商標です。
Adobe、Adobe Readerは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の登録商標です。
Microsoft、Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
その他、本書に記載されている会社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。
本書の内容の一部または全部を無断で複写/転用することは、禁止されています。

アイコム株式会社
547-0003 大阪市平野区加美南1-1-32

高品質がテーマです。

A-7233W-2J-① Printed in Japan © 2015 Icom Inc.

株式会社エクセリ(代理店届出番号C1909977) 東京都墨田区菊川3-17-2 アドン菊川ビル4F / 大阪府大阪市中央区久太郎町1-9-5 URL：https：//www.exseli.com/